

挑 野口ようすけ-政策全体像

次世代の暮らしを築くまち

- ◆自動運転やドローンの実証実験に取り組み、民間と共に新たな公共交通・社会インフラにチャレンジします
- ◆AIを活用した行政サービスにチャレンジします

災害に強いまち

- ◆防災無線の増設やホームページの充実などスピーディーで正確な情報伝達に取り組みます
- ◆身近な避難所の増設に取り組みます

子どもの生きる力を育むまち

- ◆小中一貫教育を推進し確かな学力と人間性の教育を目指します
- ◆地域の文化・スポーツ団体との連携強化に取り組みます

高齢者が安心して暮らせるまち

- ◆公共交通(民営バス)の充実に取り組みます
- ◆音楽・スポーツ活動の環境整備に取り組みます
- ◆公営合葬墓の建設に取り組みます

市内外に誇れる自然豊かなまち

- ◆遊歩道・駐車場の整備や公共交通の充実に取り組みます
- ◆道の駅や休憩所などの充実に取り組みます
- ◆自然環境保全ボランティアの支援強化に取り組みます

この36号で、詳細を記載している政策

私たちは **野口ようすけさん** を応援します！

地域代表（ロゴ「挑」の作者）
パナソニック松愛会 交野支部 支部長

谷 井 昭 雄
葉 坂 敏 幸

野口ようすけ プロフィール

略歴

1965年 佐賀県唐津市に生まれる
1983年 松下電器産業株式会社入社
(現パナソニック株式会社)
2003年 交野市妙見坂小学校PTA会長
2005年 交野市PTA協議会会長
2007年 交野市議会議員 初当選
2011年 交野市議会議員 2期目当選
2015年 交野市議会議員 3期目当選

議会役職歴(4年間)

2015年 四條畷市交野市清掃施設組合議会議長
2016年 第46代 交野市議会議長
2017年 第47代 交野市議会議長
近畿市議会議長会会長
全国市議会議長会近畿部会長
2018年 議会運営委員会委員長

地域活動役職(現在)

幾野中自治会
天の川を美しくする会
天の川サミット
少年野球トルネード
交野市民懇話会

顧問
事務局長
事務局長
顧問
顧問

幾野連合自治会
天の川わんぱく村
大阪交野少年公式野球協会
妙見坂まちづくり委員会

相談役
事務局長
顧問
顧問



野口ようすけ連絡先

日々の生活の中でお困りごとがあれば気軽にご相談ください。

電話/FAX 072-397-9615

ホームページ <http://ynoguchi.org/>

Eメール noguchi_katano@ynoguchi.sakura.ne.jp

Facebook, Twitter, Instagram

野口ようすけ

検索



チャレンジ！自慢のまち交野へ！

野口ようすけ

ほっと 通信

36号

パナソニック
松愛会
特集！



発行日：2019年8月
発行人：野口陽輔

地元交野でお世話になっているパナソニック組織内議員の野口ようすけです。今年も暑さで寝苦しい夜が続いておりますが、みなさま元気にお過ごしでしょうか？

この度、私の重要と考える項目に関して行ったアンケート結果を拝見させていただきました。181名もの、多くの方にご回答いただいております、貴重なご意見、大変嬉しく思います！今回のほっと通信はその結果を元に、私の考える政策を詳細にお伝えし、更なるご意見、ご要望をいただきたいと思い、お届けさせていただきました。ご一読いただければ幸いです。

挑 アンケート集約結果と皆さまのお声

①健康長寿社会の実現を ・高齢者の居場所づくりの推進 地域やコミュニティ活動のサポートを強化して高齢者の居場所づくり、社会的役割の充実を図って欲しい	非常に 関心がある	5	4	3	2	1
・合葬墓の整備 「子どもが他市に移り住み将来のお墓の管理を託しづらい」 →市の管理で安心できる合葬墓を整備して欲しい	非常に 関心がある	5	4	3	2	1
・公共交通の利便性確保 民間の路線バス網の維持や都市間交通の開拓など 市民の足となる公共交通の利便性を確保して欲しい	非常に 関心がある	5	4	3	2	1
②若者がたくましく生きる力を伸ばす教育の充実を	非常に 関心がある	5	4	3	2	1
③交野の豊かな自然を守る環境活動の応援を	非常に 関心がある	5	4	3	2	1
④音楽や生涯スポーツなど文化活動の応援を	非常に 関心がある	5	4	3	2	1

↑アンケート内容

↓皆さまのお声、一部抜粋→

合葬墓の整備

特に力をいれてほしい
(高齢者の関心高い)

合葬にかぎらず個人
墓にも樹木葬等にも

自ら尊厳死を選択、
実行できる法律を
作ってほしい

墓地の確保をお願い
します

終活の選択肢を
広げてほしい！

公共交通の利便性確保

年寄り免許を返納せよ
との風潮ですが、星田のよ
うに交通便の悪い所では
車がないと生活できません。

星田行きバスがなく、又
交野より4時台以降がな
く、タクシーもない場合、日
常に困っています。

無料バスのせいで京阪バ
スのルート削減や減便され
ている。(京阪バスのビジ
ネスがなりたない)

バスがなくなって困っています。
スマホによる配車サービス
の特別実施地区として交
野市でやってほしいです。

いま一番困っている！
アイデア多数！

その他ご意見

目先も大事であるが、
10年20年の市として
のあるべき方向付けが
大切

全世代(子供～高齢
者)の住民が心豊かに安
心して過ごせる地域づくりを
更に進めてほしい

交野市の人口増、若
者への魅力創り政策、
制度を専門家を交えて
議論することも大事

新しい取り組み、挑戦
(特徴ある産業育成、
世界に向けた文化発
信)が必要

これからの交野が心配！
戦略を練って！

沢山のご意見ありがとうございます。今回は、皆様の関心が最も高かった公共
交通と、松愛会の皆様に直接お話をするとどんどん関心が高くなる合葬墓に関
する私の考えを、より詳しくご説明させていただきます！



挑 公共交通の充実にチャレンジ！

アンケートのメッセージ欄には、公共交通に関する現状のお困りやご意見、改善提案を多数いただきました。中でもバス路線への関心が最も高いと感じています。その理由は、交野市も高齢化が進み移動手段の充実が求められる中で、民営バスが極端に減便されたことにあると考えます。減便の背景には、民間企業の経営と公共性の高い地域の足としての役割の両立という課題があり、公共交通全体としての解決を図っていく必要があります。

また、交野をより魅力的なまちにするために、更なる充実も必要と考えます。旅行や観光の視点では「市外の主要施設」への長距離移動、高齢化社会においては「自宅からバス停まで」の移動にも焦点をあて、将来を見据えた新しい取り組みも進めていかなければならないと考えています。

今回は、これらの観点を踏まえて、私の考える「交野市公共交通構想」をご紹介します。

◆生活の需要とマッチしたローカルバスの路線整備を！

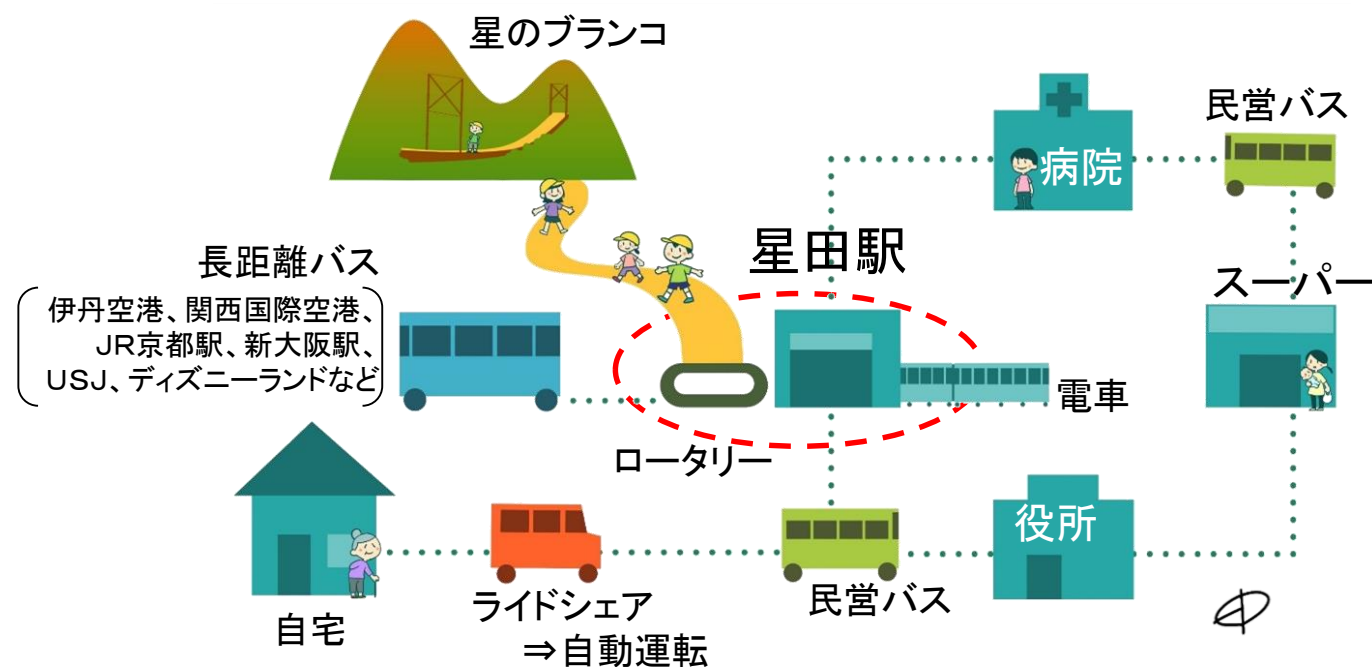
利用者が多い場所(病院、スーパー、役所、駅など)を民営バスが通るように再編し、車のない人もそれらに不自由なく通える路線を実現します。

◆長距離バスのターミナルを！

星田駅の再開発を機に、高速道路が近い星田駅のバスターミナルを拡張し、観光客を迎え、市民を送り出す、交野の新しい玄関口として整備します。

◆ローカルバスで行き届かない、家からバス停までの移動手段に革新を！
一部地域で検討しているライドシェア(相乗りサービス)など、家からバス停までの足の確保を目指します。将来的には自動運転の導入を見据え、今から準備を開始します。

野口ようすけの考える「交野市公共交通構想」



挑 高齢者が安心して暮らせるまちにチャレンジ！

アンケート結果としては関心度の高くなかった「合葬墓の整備」ですが、終活やお墓に悩まれている方は多いと感じております。

交野はパナソニックとの所縁の深いまちであり、就職後に故郷を離れ移り住んで来られた方が多くいらっしゃいます。そして、お子さん達も皆様と同じように生まれ育った交野を離れて暮らすケースも多いのではないのでしょうか。先祖代々、土地に根付いた暮らしをしていくという考え方が、段々と薄らいできていると思います。

市民の方の声を聞いていると、遠く離れた地で暮らす残された親族に、お墓の維持・管理で迷惑をかけたくないと考えられている方が大変多いと感じています。そのため「お墓を買うにも買えない」と悩まれている方も見えました。その解決策が、地域で維持・管理を行う『合葬墓』です。お墓の在り方に対する選択肢が増えることは皆様の心の安らぎにつながるのではないかと考えており、整備を進めたいと考えています。

ご高齢になっても、安心して暮らせるまちを目指し、その一環として、合葬墓の整備にチャレンジしたいと考えております！

